

河内長野駅南地区

(大阪府 河内長野市)

- 計 画 期 間 平成 22 年度～平成 25 年度
- 面 積 67.9ha
- 交付対象事業費 454.4 百万円
- 市人口 112,884 人 (地区内人口 14,931 人)

ポイント

来訪者が、本市の玄関口である駅前から高野街道を歩いて楽しむことができるように、行政だけでなく住民や鉄道事業者などが連携した取り組みにより創出する『おもてなし整備』の実施

地区概要

南海高野線・近鉄長野線の河内長野駅を中心とした本地区には、高野山に参詣するための3つの高野街道が一つになる合流地点があり、ここから南海高野線三日市町駅周辺にある旧三日市宿までの間には、街道の歴史的雰囲気の色濃く残すまち並みが現存しています。

目 標

- 目標 1 : 高野街道の古いまち並みを再生する
- 目標 2 : 高野街道を歩いて楽しめる環境をつくる
- 目標 3 : 高野街道の起点である河内長野駅前のにぎわいを創出する

指 標

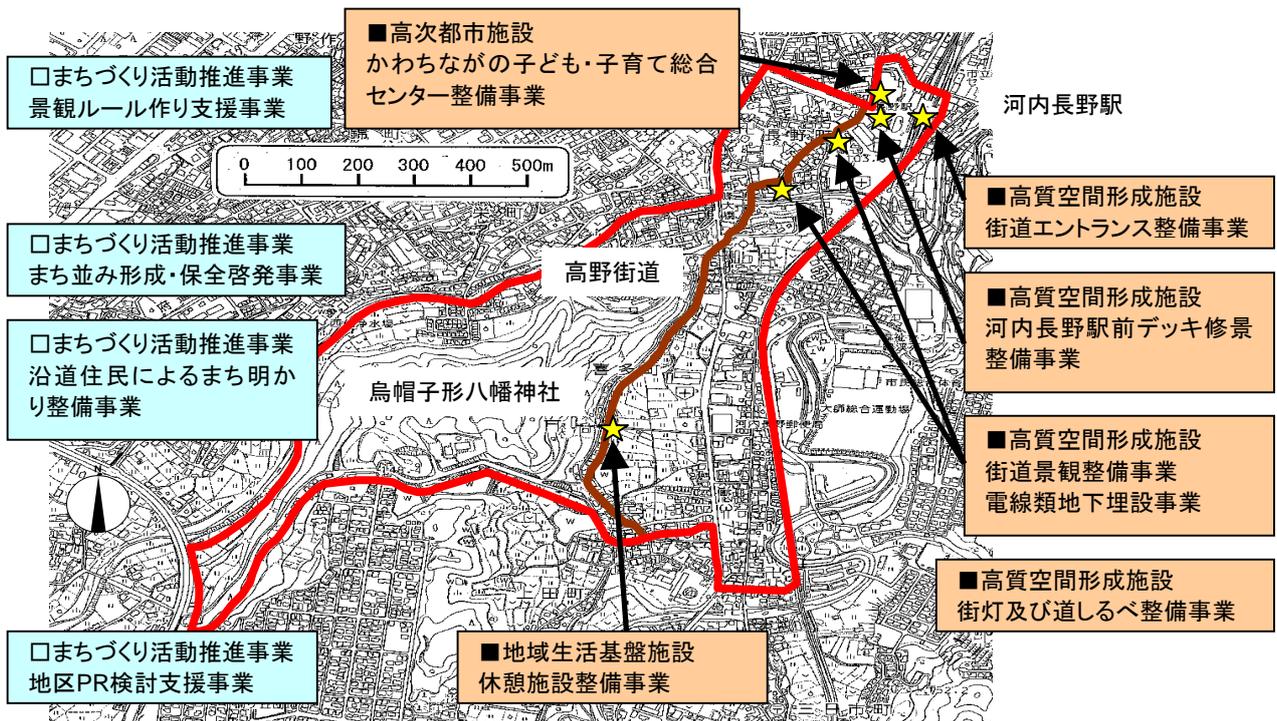
高野街道のにぎわいやまち並みを再生する取り組みにより、本地区への来訪者数の増加や、地域住民の満足度の向上を目標としました。

地域住民の街の景観に対する満足度	8.6 % (H21)	→	50 % (H25)
観光ボランティアガイドの案内件数	30 件/年 (H20)	→	42 件/年 (H25)
かわちながの子ども・子育て総合センターの来場者数	10,000 人 (H22)	→	15,000 人 (H25)

事業内容

基幹事業 (449 百万円) → 地域生活基盤施設 (休憩施設整備)、高質空間形成施設 (街道景観整備、電線類地下埋設、街灯及び道しるべ整備、街道エントランス整備、河内長野駅前デッキ修景整備)、高次都市施設 (かわちながの子ども・子育て総合センター整備)

提案事業 (5 百万円) → まちづくり活動推進事業 (景観ルール作り支援、沿道住民によるまち明かりの整備、まち並み形成保全啓発、地区 PR 検討実施支援)



地区の現況と課題

南海高野線・近鉄長野線の河内長野駅を中心とした本地区は、本市の玄関口であるとともに、古くから高野山の参詣客でにぎわった高野街道により、街道の歴史的雰囲気の色濃く残しています。しかし、地区内には歴史的資源が点在するものの、それらを結ぶ仕組みが不十分であったため、街道を歩いて楽しめる環境をつくり、高野街道のにぎわいや歴史的まち並みを再生する取り組みを進めました。

提案事業の特徴

● 景観ルール作り支援事業

各地区代表者との勉強会や学識経験者による景観まちづくり講演会など、住民主体の景観ルール作りを支援します。

● 沿道住民によるまち明かり整備事業

民家から灯ろうで街道を照らす住民の取り組みを支援します。

● 地区 PR 検討支援事業

高野街道の魅力向上に取り組む地域住民が、地区の魅力を内外に発信する PR 活動を支援します。

計画策定プロセス

河内長野駅近くの酒蔵を中心としたエリアにおいて、景観を守るための住民の取り組みが進められるなど、住民の主体的なにぎわいづくりや景観保全の気運が高まっています。

そこで、景観形成のルール作りや地域の魅力を発信する PR 活動など、地域が自主的に進めている取り組みを支援することで、住民主体によるまちづくりを継続的に進めることができるよう、地域の声を取り入れたソフト事業を整備計画に位置づけました。

芝田 啓治 河内長野市長のコメント

河内長野市は、大阪都心から電車で 30 分という便利な位置にありながら、全国有数の歴史資源と豊かな自然に恵まれた住宅都市です。古くから京の都と高野山を結ぶ高野街道上は、歴史遺産を豊富に有するとともに、街道周辺の住民のみなさんが主体となって景観形成づくりに取り組まれています。

本事業や、大阪府の「石畳と淡い街灯まちづくり支援事業」が契機となり、地域住民の皆さんのまちづくり活動に対する気運が高まりました。今後も、まちづくりの主役である地域のみなさんと共に、高野街道の魅力アップに取り組んでまいります。

高野街道酒蔵通りプロジェクト

八木原 繁之さんのコメント

世界遺産「高野山」に続く「高野街道酒蔵通り」は、駅から徒歩 3 分の石川清流に面し、ウグイスやサギが飛び、ゲンジボタルやヒメボタルが舞う、生物多様性環境を形成しています。

また、川床でホタルを見ながら食事を楽しむ「蛍の宴」（6 月）や、新酒祭「初槽式」（11 月）に併せて周辺住民の玄関先に杉玉を吊るす「杉玉のある町並み」など、景観形成と自然環境保護への住民の熱い思いが、市行政と連携したまちづくりにつながりました。

今後も、地域のみなさんによるおもてなしと、景観ルール作りや歴史的建造物の活用など、ホタルと景観を守る取り組みを進めます。



▲鉄道事業者と協働による修景整備



○地元材を活用



▲高野街道へ来訪者を誘導



○案内看板



▲高野街道への入口をわかりやすく



○「灯り」



○埋め込み型道標



○灯ろう設置

▲高野街道「酒蔵通り」の景観整備



▲街道沿いに休憩施設を整備



○施設の活用



○景観ルール作り勉強会



○杉玉づくり



○まち歩きツアー



○子育て総合センター